

# 歳出予算事業概要書

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 防災諸費
事業	大 0010 防災行政無線管理経常経費 (簡略番号：001649)	中		小	
事業期間	平23. 4. 1～平24. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分		事業区分		目的区分	総 - 総 - その他
補助単独区分					

所属	0101010100-0000 総務課				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	4,251	3,889	362	3,889	3,449
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	4,251	3,889	362	3,889	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
 湯梨浜町防災行政無線システムは、町と町民とを結び情報通信システムとして、町民に重要な情報を迅速に伝達することが出来る。また、対処に時間的余裕がない大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃などについての情報を、住民へ瞬時に伝達するシステム（J - A L E R T）の運用開始を行い、緊急情報を住民へ瞬時に伝達し、被害防止及び被害情報や避難誘導情報などを的確にすばやく町全体に伝達し、町民の安心安全を守るための重要なシステムの維持管理を行う。  
 また、平常時には、町民への一般行政広報システムとして活用している。  
 この、システムを年間通して正常利用するための保守点検委託料及び電波利用料など維持管理経費。  
 本年度は、防災行政無線移動系の再免許申請が必要で予算計上を行う。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町防災行政無線連絡施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 安全で住みやすく環境と共生するまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）

5. 本年度の計画効果  
 町からの、重要な情報を迅速に伝達放送を行い周知徹底を図る。  
 災害発生時には、被害情報や避難誘導情報などを的確にすばやく町全体に伝達し、安心と安全な湯梨浜町を構築する。  
 防災行政無線移動系の再免許申請を行い、災害時の通信確保に努める。  
 また、対処に時間的余裕がない大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃などについての情報を、住民へ瞬時に伝達するシステム（J - A L E R T）の運用開始により、災害の被害防止に努める。

6. 財源の説明  
 【一般財源】4,251千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費			23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	582	582	26 寄附金		
12 役務費	727	727	27 公課費		
13 委託料	2,936	2,936	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料	6	6	予備費		
15 工事請負費			合計	4,251	4,251

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部	章	節	細節	実施計画 計上額